

郡山市湖南町地区における地域づくり懇談会

平成25年2月12日(火)
 湖南コミュニティセンター
 午後：4:00～

湖南地区では、去る2月12日に(財)福島県都市公園・緑化協会理事長秋元正國さんを囲んで、懇談会を開催しました。秋元理事長は、以前から湖南地区の方々との懇談や講演を通じて交流を深めてきています。

今回は、現状や地域づくりの取組について地域の方々が報告し、他の参加者が意見を述べ理事長がアドバイスをする形で進められました。

今後の地域づくりに不安を抱えながら参加した方もいましたが、懇談を通じて、最後にはこれからも地域づくりを継続、発展していきたいという前向きな意見が多数出されました。

▼ 懇談会の様子

1. 開会
2. あいさつ
 福島県中建設事務所 主幹兼企画管理部長 佐藤 善治
3. 出席者紹介
4. 地域づくりの取り組みについて

(1) 福島県中建設事務所 (2) 郡山市湖南行政センター (3) シャベってみねがい湖南 (4) よろず湖南 (5) 水と緑を守る舟津川愛護会 (6) フナを守る会	企画調査課主査 山口 孝太 所長 鈴木 友之 代表 小山 伝一郎 会長 渡部 キミ子 会長 吉井 孝征 代表 小椋 豊記
--	---
5. 意見交換・懇談
6. 閉会



- ▶ 「シャベってみねがい湖南」
 - ・平成18年6月から地域づくり活動を行ってきた。
 - ・現在は、湖南サイン計画実行委員会、ガイドマップ作成委員会の2つの活動を主として行っている。
 - ・シャベってみねがい湖南の活動を通じてたくさんの方々それぞれの分野で活躍されている



- ▶ 「水と緑を守る舟津川愛護会」
 - ・舟津川にアカハラが棲みやすい環境づくりをしている。
 - ・地域を良くするにはそこに住んでいる人も染まなければならない。
 - ・若い人たちが自信を持って活動できる力が欲しいと思っている。

- ▶ 「よろず湖南」
 - 平成23年6月に発足し、会員は9名。公民館で紙芝居を作ったり、昔の遊びを描いたりしている。これからも色々な事に挑戦しながら楽しく「よろず湖南」をやっていきたい。

- ▶ 「フナを守る会」
 - ・地区のボランティアの応援を得ながら、整備が2年後に完成する。
 - ・先祖が残してきた自然遺産を次の世代に伝承していきたいという気持ちで活動している。

～ 秋元理事長からのメッセージ ～

○地域の方々が楽しんで地域づくりをしている

湖南地域の地区の地域づくりは、現在もしっかりと継続しているという印象があります。これだけの方が色々な事に取り組んでいる地域は、他の地域でもそうはありません。

「継続」と「次に繋ぐ」ということを焦らず、皆さんが楽しんでやっていくということが第一ステップだと思います。

○地域の宝

ガイドマップに地域の全ての宝が載っていると感じました。それぞれを繋ぎ合わせてネットワークのようにしていく事が大事だと思います。**地域産業と地域づくりが、繋がるような取り組みになれば良いと思います。**あくまでも行政は脇役で、皆さんが主役です。

○お祭りから絆づくり

昔からお祭りというのは「絆づくり」の基盤だと思います。今は震災の復興イベントで一番多いのはお祭りです。お祭りで一体となって汗を流し、一時ですが時間を共有していくというのが、日本の伝統文化であると思います。湖南町でも若い方にも交ざって頂けるような遊び感覚の祭りや、お子さんが主役でそれを若い親御さんが応援するような祭りも効果があると思います。若い方の知恵を引き出すという場がここにありそうです。

○湖南の将来

湖南町は素晴らしい自然と環境があり、放射能も少なく色々な宝物があるのでこの**素晴らしい環境を皆さんでより一層守っていただきたいと思います。**皆様のご活躍に感謝致しました。これからも頑張ってもらいたいと願っております。